

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX582／法学基礎演習 (Introductory Seminar on Law)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	労働法・社会保障法に関する重要最高裁判決を読む		
担当者名 (Instructor)	島村 暁代(SHIMAMURA AKIYO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX2910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	その他登録		

授業の目標 (Course Objectives)

本演習の目的は、労働法と社会保障法に関する重要最高裁判例を検討することを通じて、労働法と社会保障法の大枠について理解するとともに、それらに関連する具体的な課題に対して自分なりの意見をもって議論できるようになることである。

The purpose of this course is for students to be able to understand the outline of labor law and social security law and engage in discussion by examining important Supreme Court cases so that they can depict their own opinion for specific issues.

授業の内容 (Course Contents)

最初の数回において判決の調べ方や労働法・社会保障法に関する基礎的な事項について理解する。その上で、グループごとにそれぞれのテーマに関連する重要な最高裁判決について報告をし、議論を行っていく。

グループ作業による学生主体の報告・議論が中心となるし、内容としても1年生ではまだ履修していない労働法や社会保障法といった法律科目に関するものであるため、予習に相当の時間がかかることが予想される。そのため、労働法や社会保障法という分野に強い関心を持ち、積極的かつ主体的に参加できる人の参加を歓迎する。

In the first few classes, students will understand how to research the cases and the basic topics on Labor Law and Social Security Law. And then students will report the important Supreme Court cases on each topics by group work and discuss it in the class.

Students mainly manage and coordinate this course and the laws that will be dealt with are ones that the first year's students have not studied yet. So that this course is expected to require considerable time to prepare outside the classroom.

Depending on such circumstances, students who are very interested in these laws, and can participate proactively and independently are welcome to enroll.

授業計画 (Course Schedule)

1. イントロダクション
2. 基礎的な知識の確認
3. 解雇
4. 配転
5. 就業規則とその不利益変更
6. 有期契約の終了
7. 非正規社員の処遇
8. 高齢者雇用
9. 生活保護と憲法25条
10. 社会保障と憲法25条
11. 女性と年金
12. 医療保険と憲法84条
13. 外国人と社会保障
14. 認知症患者の徘徊と損害賠償

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

報告担当者は最高裁判決の内容だけでなく、下級審判決や判決に関する評釈等を丹念に読み込んだ上で、レジュメを作成する必要があります。報告担当者以外の人でも、報告担当者から事前に指定される文献を読み込んだ上で参加することが求められるため、毎回の予習には相当の時間がかかることが予想されます。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

出席・発言内容(40%) / 報告内容(40%) / 最終レポート(Final Report)(20%)
無断欠席が3回以上の場合、成績評価の対象としません。

テキスト (Textbooks)

使用する裁判例等については、授業中に指示します。なお、六法は必携です。

参考文献 (Readings)

授業中に指示します。

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

選考された場合は辞退しないで下さい。また、学期中の連絡は email を使用しますので、使えるようにしておいて下さい。

<選考方法>

採用人数: 8名程度

選考方法: レポート

- ① 題目: 本ゼミを志望する理由、ゼミで勉強したいこと、将来の展望について
- ② 字数: 1200字程度

注意事項 (Notice)